

6年生の学習

CodeMonkeyに挑戦!

CodeMonkeyは、プログラミング教育が盛んなイスラエルで開発され、現地の1700の小学校で採用されている教材です。



スクリプト系の言語が学べるということ、また猿がバナナを集めるという形で楽しみながら学習できるということから、6年生全員で挑戦しました。

日本語で考えた、自分の頭の中の手順をturnやstep、timeなどの英語を使ったコードに直していくのですが、トライ&エラーを繰り返しながら粘り強く取り組む子ども達の様子を見て、プログラミング学習だけでなく、清泉の『毎日英語』の成果もよく表れているように感じました。



小学校で、プログラミングが必修化されて2年目。「創造する力」「問題を発見・解決する力」を伸ばしていく一つの方法として、これからもプログラミング学習を続けていきたいと思えます。